



ご受診者様へ

明治安田新宿健診センター  
所長 内田 賢

## 新型コロナウイルス感染症予防に対応した 内視鏡検査予約についてお願い

現在の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の情勢を踏まえ、内視鏡検査の実施について当センターの方針、日本消化器内視鏡学会からの提言などに則り検討しました。

日本消化器内視鏡学会からの提言では、「これまでに内視鏡診療を介した医療従事者及び被検者間の感染は世界的に報告されていないことから、適切なトリージ(検査の優先順位を決め選択すること)と確実な感染防護策をとって頂ければ、検診を含む通常内視鏡診療の再開は可能と考えます」と記載があります。

### 内視鏡検査を受ける前に

当センターでは、安全性を考慮しこれまで通りトリージ(検査の優先順位を決め選択すること)については継続いたしますが、以下に該当する方は、検査の延期・中止をお願いいたします。

- ・持続する感冒症状や発熱、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)のいずれかがある場合
- ・2週間以内の新型コロナウイルスの患者やその疑いのある患者との濃厚接触歴
- ・明らかな誘因のない味覚・嗅覚異常
- ・明らかな誘因がなく、4-5日続く下痢などの消化器症状

併せて、「上部消化管内視鏡検査(経口・経鼻)のご案内」(事前送付物)もご確認ください。

これに伴い、検査当日に問診および検温を行っております。場合によっては、当日健診をお断りする事がございます。症状のある場合やご不明点があれば来院前に、まずはお電話で当センター(電話相談:0120-18-2731)へご相談ください。

## 内視鏡検査の感染予防策について

新型コロナウイルスの感染ルートは主に飛沫感染および接触感染です。内視鏡検査時は、咳込みや嘔吐反射の際に飛沫やエアロゾルが発生します。加えてコロナウイルスは、無症候性感染者がいるため、十分な感染対策が必須となります。日本消化器内視鏡学会や日本環境感染学会からの対応ガイドなどに則り、キャップ、マスク、フェイスシールド・ゴーグル(アイガード)、長袖ガウン、手袋での防護に加えて、診察台の消毒や手指消毒も徹底して行っています。これらの感染予防策については、緊急事態宣言解除後も標準的な感染予防として継続していく方針です。

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、内視鏡検査での感染リスクを軽減できるよう検査数など調整するとともに、受診者の皆様にも体調の確認などに努めていただければと思います。

ご不安やご心配の多い中、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

(ご参考)

日本消化器内視鏡学会 「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への消化器内視鏡診療についての提言」

<https://www.jges.net/medical/covid-19-proposal>

日本環境感染学会 「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド」

[http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19\\_taioguide3.pdf](http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide3.pdf)